

リハビリテーションを、もっと楽しく、もっと身近に。

—— 佐賀県のHOTな作業療法士をご紹介! ——

表紙:佐賀県名産いちご
「さがほのか」

Occupational Therapy

佐賀県作業療法士会発行

GUEST INTERVIEW!!

地元に貢献できる
人間になりたい

白石共立病院
「イクメンOT」こと 寺崎 司さん

大切なのはしっかり
”向き合うこと”

小島病院
「パンピOT」こと 伊藤恵美さん

楽しい!と思える
リハビリを提供したい

からつ医療福祉センター
「かき氷OT」こと 小野愛望さん

作業(活動)を通して
治療することの魅力

山のサンナーレ・クリニック
「アラレちゃんOT」こと 高木飛鳥さん

佐賀県の
作業療法を伝える
情報メディア。

作業療法士(OT)^{オーティー}の
ここがすごい!!



佐賀県作業療法士会ホームページ
佐賀在宅サポートセンターウェブサイト



白石共立病院
「イクメンOT」こと
寺崎 司さん



小島病院
「バンビOT」こと
伊藤恵美さん



からつ医療福祉センター
「かき氷OT」こと
小野愛望さん



山のサナーレクリニック
「アラレちゃんOT」こと
高木飛鳥さん

地元に貢献できる人間になりたい

作業療法士を目指したきっかけ

スポーツ科学に進もうとしましたが、浪人となり同時に祖父母の入院を経験し、リハを知りました。また「OTが面白そうやん♪」という若い単純な考えからこの道に進むことになりました。学校へ入学し、専門的な知識・経験を得ながら面白い!と感じることができたので「OTになる!」と思いました。

「作業療法」という仕事の醍醐味、やりがいは?

「作業」の練習であり、適応訓練の限界?限度?を感じない事が醍醐味だと思います。対象者の各自に十人十色の生活があることは、評価、計画、実施、検証といったOTの一連も十人十色となります。「これがしたい!こうなりたい!」「この方はこの時が楽しいんだ!意欲が出るんだ!」がわかると、それを治療に応用でき、展開できる適応練習の幅は広がっていく面白さがあると思います。OT後に最適応を果たせた時に感じるやりがいは、対象者本人ですが、格別なものを感じますね。また、私自身が経験していない情報・仕事・趣味を通しながらOTができる事、色々な生活スタイル(家族、住環境、価値観、嗜好、ファッショングなど)が見えOTに反映できることはとても言いようがない面白さだと感じています。

将来の夢や目標があれば教えてください。

OTとしては、まず福祉用具の専門OTを取得したいと考えています。また、地元に貢献できる人間になっていたい。デイや訪問によるOTの発展やcafeや居酒屋のような老若男女が集まる空間の提供ができ、そこでOTとして関わってみたい。一人の人間としては、世界や日本中には言わず、身の丈に応じた地域では知られているような存在でいたい。そしていつかは、オーロラをはじめ「死ぬまでに見たい、世界の絶景!」を数ヶ所でもいいから眺め、「よか人生やったな~」と感じる日を夢見ています。

●**イクメンOTってこんな人!**

- 趣味**／今は…育児ですかね?いい服、いい音楽、いい味探し。●**ストレス解消法**／パレーボール、歌う、飲む!?
冬はスノーボード●**チャームポイント**／父から私、私から息子へ遺伝したえ・く・ほ 笑●**あなたの性格を一言で**／人からは短気だと言われますが…自覚もあります。●**いま熱中していること**／Facebook で子どもの成長日記を残すこと●**幸せを感じる瞬間**／玄関開けたら 2 秒で「バー」、とお出迎えがあるとき

大切なのは しっかり"向き合う"こと

作業療法士を目指したきっかけ

中学3年生の時、進路で悩んでいる私に母がOTの仕事を教えてくれました。母は私が小学生の頃、脳梗塞を患い入院していました。病院にお見舞いに行く度に、不器用な母が編み物などの手芸をしていました。当時は知りませんでしたが、手指のリハビリのために行っていたそうです。今ではすっかり元気になり、仕事にも復帰しています。その時から好きになったのか、手芸は今でも続けています。母は病気になって新たな趣味を見つけました。私も「母のように病気になって、出来ることを伸ばすお手伝いがしたい!」と思いOTを目指しました。

「作業療法」という仕事の醍醐味、やりがいは?

私が関わる対象者の方は高齢であったり、認知症であったりして、話した内容や人の顔などを「ずっと覚えておく」ということが難しい方が多いです。その方たちに「あんたの顔はなんとなくやけど覚えとるよ」や「あんたといふと楽しい」と言ってもらえた時にOTになって良かったなあと思います。手芸などの作業を通して、楽しみながらリハビリ出来るところがこの仕事の醍醐味だと思います。

将来の夢や目標があれば教えてください。

今現在、特に興味があるのは認知症の分野ですが、今後は色々な分野のことに興味を持ち、学んでいく中で目標を明確にできたらと思っています。臨床1年目ということもあり不慣れなことばかりですが、対象者の方、一人ひとりとしっかり向き合おうと思ひながら毎日リハビリをしています。臨床経験を積んでも、今の気持ちを忘れず、対象者の方としっかり向き合えるOTでありたいと思います。

●**バンビOTってこんな人!**

- ストレス解消法**／歌うことが大好きでストレス解消によくカラオケに行きます。通勤中の車の中でも大熱唱しています(笑)。●**チャームポイント**／ちっちゃい(身長が...)●**あなたの性格を一言で**／おおざっぱ。適当。A型なんですけどね(笑)。●**いま熱中していること**／現在は、手芸にハマっています。「対象者の方にリハビリを提供するには1度自分でも作ってみないと!!」と思ったのがきっかけ。●**幸せを感じる瞬間**／美味しいものを食べているとき。特に甘いものが好きです!!

楽しい!と思える リハビリを提供したい

作業療法士を目指したきっかけ

最初は福祉関係の仕事に就きたいと思って、様々な職業を調べていました。その時に、たまたま「OT」という仕事と出会い、木工や陶芸などたくさんの活動を通して人を元気にする仕事って楽しそう♪っと単純に思ったのがきっかけです。

「作業療法」という仕事の醍醐味、やりがいは?

患者様(御家族も含めて)の気持ちを尊重しながら、担当するOTの色を加えたリハビリの内容になるところが面白いなと思います。なので、同じOTでもリハビリの仕方は様々です。他のOTのリハビリを見ると、「そんな方法もあるのか〜!」と新たな発見をすることが多いです。また、リハビリで取り組んでいることが、実際の生活の場でできる様になること、「できたよ〜♪」と報告を受ける時はとっても嬉しいです。

将来の夢や目標があれば教えてください。

OTとしての具体的な夢はまだ見つけられていないですが、尊敬できるOTが周りにたくさんいるので、その方々に少しでも近づけるように日々吸収して身につけていくことが今の目標です。また、リハビリを終えた後、患者様も自分も「今日のリハビリは楽しかったな〜♪」と思えるリハビリを提供できる様なOTになりたいです。個人的には、お婆ちゃんになっても、趣味を多く持って楽しく元気に過ごすことが夢です。

●**かき氷OTってこんな人!**

- チャームポイント**／あまり思いつかないですが、笑うとほっぺたがぶくっと出るところです。●**趣味・ストレス解消法**／最近はジョギングを始めました。運動はできない方ですが、体を動かすと気持ち良いです。あとは登山にも挑戦しています。山頂に着いて、温かいお味噌汁を飲む時がとっても幸せです。その他にも、写真をとったり、買い物したり、お家でゴロゴロすることも好きです。●**性格を一言**／何でもポジティブに考える方だと思います。●**今ハマっていること**／牛乳にお酢を入れて飲むことにハマっています。●**幸せを感じる瞬間**／次の日、仕事が休みの時の寝る瞬間がとっても幸せだな〜♪と感じます。

作業(活動)を通して 治療することの魅力

作業療法士を目指したきっかけ

これまでの私の治療のイメージは、傷を治すということしかありませんでした。OTという職種を知り、作業(活動)を通して治療していく。ということに対してとても魅力を感じて、私もそんな形で人を支える仕事をしたい!と強く思いOTになりました。

「作業療法」という仕事の醍醐味、やりがいは?

対象者の方が「本当はこういうことがしたいけど自信がない」と思うことに対して、一緒に取り組み、終わったときに一緒に笑えた時、OTになってよかったなあと思います。些細なことでも、結果がどう転んでも、その気持ちと一緒に分かち合う出来るのは、この仕事の特権ではないかと思っています。

将来の夢や目標があれば教えてください。

どういったOTになりたいという目標はまだなく、とにかくいろんなことに挑戦して幅広い分野で多くの方と接することができたらと思っています。あえて言うとしたら、そうしていくうちにいろんな人が私の名前を見たときに、あの人は!と私を知っている人が多くなるぐらい有名なOTになりたいです(笑)。

●**アラレちゃんOTってこんな人!**

- ストレス解消法**／美味しいもの食べたり、思いっきり笑ったりすることです。料理は作るのも食べに行くのも好きです。お笑い番組は常に録画しており、芸人の知識も豊富な方だと思っています。●**チャームポイント**／よく言われるのは「笑顔」と「アラレちゃん」みたいな眼鏡です(笑)●**あなたの性格を一言で**／元気があればなんでも!●**いま熱中していること**／携帯アプリが大好きです。バズドラとズーキーバーは毎日欠かせません!●**幸せを感じる瞬間**／自分が楽しいと思ったときに周囲も笑顔でいることです。



医療法人 静便堂
白石共立病院



〒849-1112
佐賀県杵島郡白石町大字福田1296
TEL 0952-84-6060



医療法人 二期会
小島病院



〒848-0121
佐賀県伊万里市黒川町塩屋205番地1
TEL 0955-27-2121



佐賀社会福祉法人
佐賀整枝学園
からつ医療
福祉センター



〒847-0001
佐賀県唐津市双水2806

www.saganet.ne.jp



医療法人
山のサナーレ・
クリニック



〒848-0027 佐賀県伊万里市立花町323-2
www.sanare.or.jp/

患者さんの "できた"の笑顔に 何度泣かされただろう

The screenshot shows the homepage of the association's website. At the top, there is a navigation bar with links for 'HOME', '研修会情報' (Training Information), '求人情報' (Job Information), '施設登録' (Facility Registration), and '問い合わせ' (Inquiry). Below the navigation, there is a banner for the 'SAOT勉強会開催' (SAOT Study Session) held on the third Saturday of every month. The main content area features a large image of a person in a white uniform clapping, with the text 'あなたは 21586 人の訪問者です' (You are the 21,586 visitor) below it. There are three main sections: '佐賀県作業療法士会 公式ホームページ' (Official Website of the Saga Prefecture Occupational Therapy Association), '佐賀県作業療法士会 公式パンフレット' (Official Brochure of the Saga Prefecture Occupational Therapy Association), and '佐賀県内 作業療法士養成校一覧' (List of Occupational Therapy Training Institutions in Saga Prefecture).

一般社団法人
佐賀県作業療法士会
公式ホームページ
<http://www.sagaot.com/>

佐賀OT

佐賀県作業療法士会ホームページでは、作業療法士向けの会員ページと一般的な方向けの情報を掲載しております。一般的な方向けの情報としては、主に、今後作業療法士を目指す学生さんを対象に、学校紹介や職場体験などの情報を発信しております。また、「作業療法」という仕事を初めて聞いた人のために、仕事内容を漫画で示したパンフレットもご覧になれます。

The screenshot shows the homepage of the Saga Prefecture Home Life Support Center. The main title is '佐賀県在宅生活サポートセンター' (Saga Prefecture Home Life Support Center) with a red heart and pen logo. Below the title, there is a subtitle: 'ユニバーサルデザインを活かした誰もが自分らしく暮らせる在宅での生活スタイルの支援拠点' (A support base for a lifestyle at home that anyone can live comfortably with universal design). A search bar at the bottom left contains the text '佐賀在宅生活' and a magnifying glass icon. To the right of the search bar is the URL 'http://saga-zaitaku-seikatu.jp/'. Below the URL, there is a message in Japanese: '「介護の勉強がしたい!」「福祉用具って何だろう?」「介護の仕方がわからない、どうしよう…」「家をバリアフリーにしたいけど、どこに相談しよう…」など、介護について様々な疑問や悩みをお持ちの方は、ぜひ、在宅生活サポートセンターをご利用ください。' (For those who want to study care, 'What is a welfare device?', 'I don't know how to do care, what should I do?', 'I want to make my home barrier-free, where can I consult?', etc.). To the right of the message, there is a collage of images related to home life support, including a wheelchair, a bathroom, and a kitchen. A pink banner at the bottom right says '佐賀県の在宅生活に関するサポートコンテンツが盛りだくさん!' (A variety of support contents for Saga Prefecture home life!).